

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2020 年 第 5 週（1月27日~2月2日）図は次ページ以降に掲載

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 細菌性赤痢	1 人 類型 無症状病原体保有者、病原体 <i>S. flexneri</i> 推定感染地域 国外
腸管出血性大腸菌感染症	1 人 類型 患者、血清型 O26
四類感染症 A型肝炎	1 人 推定感染地域 国内
レジオネラ症	2 人 病型 肺炎型 2 人
五類感染症 アメーバ赤痢	1 人 病型 腸管アメーバ症
カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症	1 人 菌種 <i>Enterobacter</i> sp.
急性脳炎	2 人 病原体 インフルエンザウイルスA型 2 人
侵襲性肺炎球菌感染症	7 人
梅毒	2 人 病型 無症状病原体保有者 2 人
百日咳	9 人 年齢階級 4 歳 1 人、5 歳 1 人、8 歳 2 人、 10 歳代 3 人、50 歳代 1 人、70 歳代 1 人
風しん	1 人 病型 検査診断例

<定点把握対象疾患の患者情報>

小児科及び内科定点報告のインフルエンザ(16.80 14.81：図1,2,4)の定点当たり報告数は、前週よりわずかに減少した。今しばらくは注意が必要である。保健所別では、春日部(23.10)、草加(20.84)、加須(20.60)保健所管内からの報告が多い。他の小児科定点報告疾患では、咽頭結膜熱(0.48 0.51：図5)の定点当たり報告数は、前週と同水準に留まったが、第2週(1月6日~1月12日)以降、過去4年の同時期よりも高い水準が続いている。保健所別では、鴻巣(1.00)、本庄(1.00)保健所管内からの報告が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(3.50 3.84：図6)の定点当たり報告数は、前週よりわずかに増加した。保健所別では、南部(9.50)保健所管内からの報告が多い。感染性胃腸炎(8.69 8.59：図7)の定点当たり報告数は、前週と同水準に留まった。保健所別では、川口市(15.77)、東松山(13.00)保健所管内からの報告が多い。

眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 3 人、流行性角結膜炎 14 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 1 人、マイコプラズマ肺炎 3 人、インフルエンザ(入院) 3 人(図3)の報告があった。

<感染症法に基づく医師の届出について>

令和2年2月1日から、新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。)が全数把握対象疾患(指定感染症)に追加されました。

- この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp まで御連絡ください。
- 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsch.html>)で御覧になれます。

インフルエンザ流行情報（第5週）

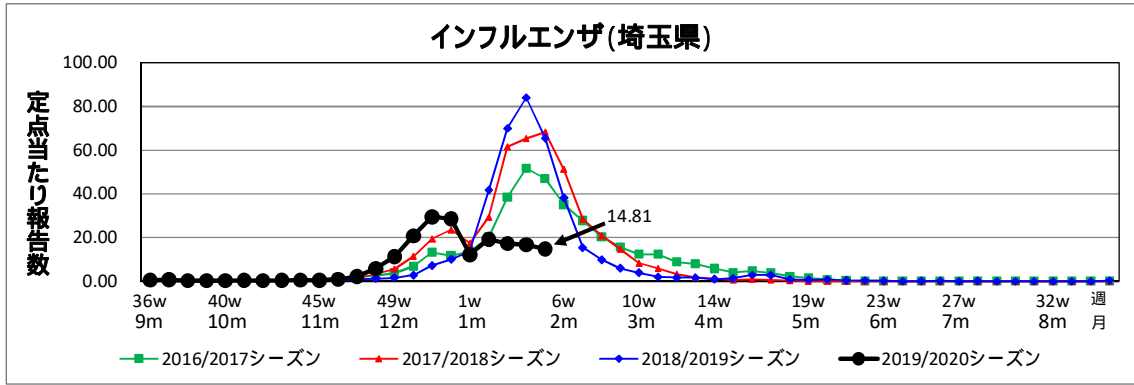


図1 定点当たり報告数の推移 小児科定点・内科定点からの報告

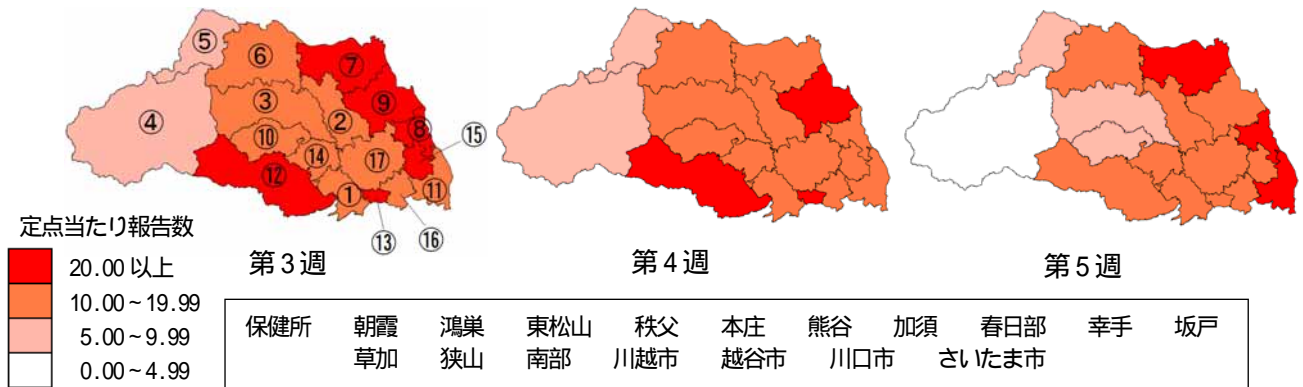


図2 保健所別流行状況の推移（第3週～第5週） 小児科定点・内科定点からの報告

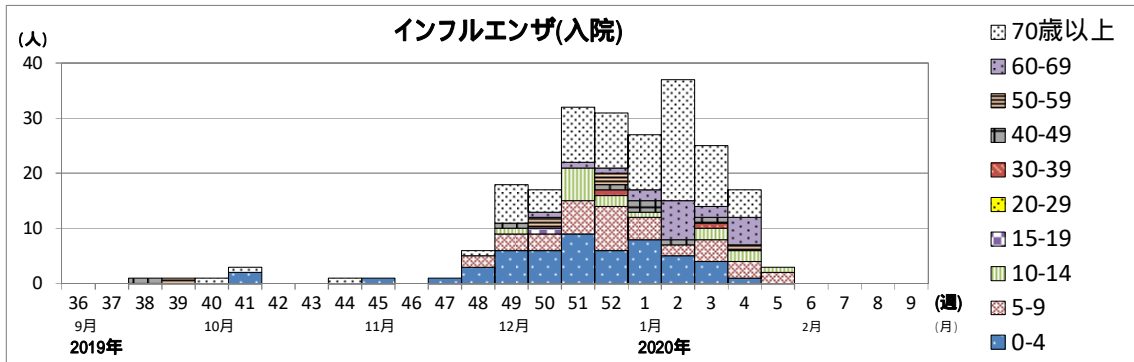


図3 年齢階級別インフルエンザ（入院）の週別報告数 基幹定点からの報告

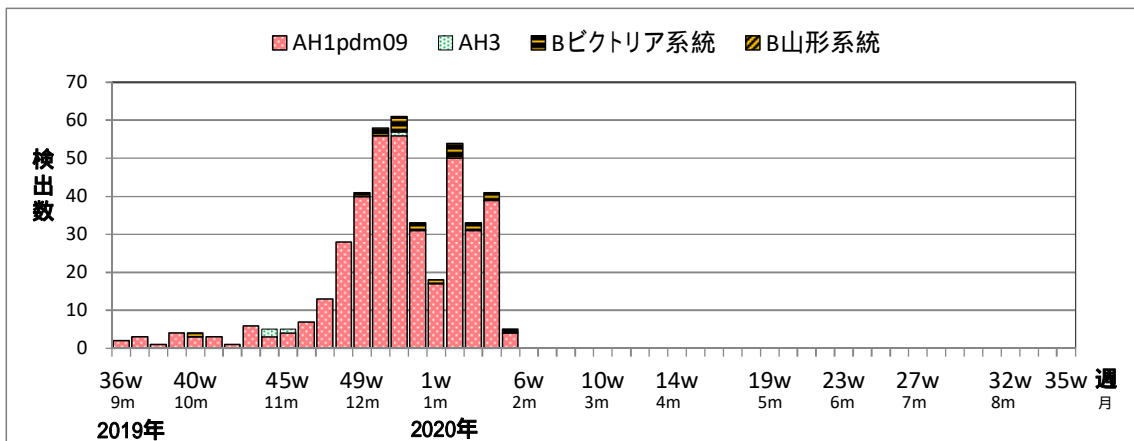


図4 AH1pdm09、AH3、B（ビクトリア系統、山形系統）の週別検出数

詳細なウイルスの検出状況は <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/srv-flu.html> をご覧ください。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第5週)

(2020年2月4日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2019年 累計		今週 届出	累 計	2019年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*	-	-	1243	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			1
細菌性赤痢	1	5	6	パラチフス			4
腸管出血性大腸菌感染症	1	2	152				
四類感染症							
E型肝炎		5	21	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎	1	1	14	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			1
黄熱				日本脳炎			
オウム病				ハンタウイルス肺症候群			
オムスク出血熱				Bウイルス病			
回帰熱				鼻疽			
キャサナル森林病				ブルセラ症			
Q熱				ベネズエラウマ脳炎			
狂犬病				ヘンドラウイルス感染症			
コクシジオイデス症				発しんチフス			
サル痘				ポツリヌス症			1
ジカウイルス感染症				マラリア			2
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			1
チクングニア熱			3	レジオネラ症	2	7	117
つつが虫病			1	レプトスピラ症			1
デング熱	1		16	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢	1	3	36	侵襲性肺炎球菌感染症	7	16	138
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		1	5	水痘*		1	17
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	5	89	先天性風しん症候群			1
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			4	梅毒	2	6	205
急性脳炎	2	9	58	播種性クリプトコックス症		1	9
クリプトスポリジウム症				破傷風			4
クロイツフェルト・ヤコブ病			8	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6		30	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			2
後天性免疫不全症候群	2		46	百日咳	9	25	700
ジアルジア症				風しん	1	1	198
侵襲性インフルエンザ菌感染症		4	17	麻しん			35
侵襲性髄膜炎菌感染症		1		薬剤耐性アシネトバクター感染症			1
指定感染症	新型コロナウイルス感染症						

水痘*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	1			

累計は診断日で集計

* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生動向調査 週情報 保健所別 (2020年第5週 1月27日~2月2日)

保健所	インフルエンザ # 1		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性球菌咽頭炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎 # 2		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 # 3		感染性胃腸炎(入院)		インフルエンザ		
	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり			
全	3,805	14.81	49	0.30	83	0.51	622	1.392	71	0.44	39	0.24	30	0.19	46	0.28	0.01	2	7	3	14	0.07	0.34	0.07	0.34	1	0.09	0.27	3	-	-	-	-	0.27			
朝	337	14.65	3	0.20	9	0.60	57	1.59	13	0.87	6	0.40	2	0.13	6	0.40	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
鴻	308	16.21	5	0.42	12	1.00	35	0.75	10	0.83	2	0.17	3	0.25	3	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
東	48	6.00	3	0.60	-	-	14	0.65	2	0.40	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
秩	15	3.00	-	-	1	0.33	3	0.7	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
本	46	6.57	1	0.25	4	1.00	13	2.00	-	-	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
熊	182	14.00	3	0.38	2	0.25	28	0.94	3	0.38	4	0.50	-	-	1	0.13	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
加	206	20.60	-	-	1	0.17	5	1.7	1	0.33	2	0.17	2	0.33	1	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
春	231	23.10	1	0.17	2	0.33	31	0.68	3	0.50	-	-	4	0.67	2	0.33	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
幸	269	19.21	9	1.00	5	0.56	21	0.44	1	0.44	4	0.56	5	0.22	2	0.33	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
坂	79	7.90	1	0.17	5	0.83	17	0.50	3	0.50	-	-	6	0.17	1	0.17	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
草	396	20.84	4	0.33	1	0.08	59	0.67	7	0.58	2	0.17	-	-	2	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
狭	396	15.84	5	0.31	12	0.75	51	0.94	6	0.38	-	-	-	0.38	6	0.38	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
南	108	15.43	1	0.25	2	0.50	38	1.00	4	0.50	-	-	1	0.25	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	
川	143	11.00	1	0.13	2	0.25	36	0.44	4	0.50	2	0.25	1	0.13	2	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
越	134	10.31	-	-	4	0.50	52	1.17	3	0.38	-	-	1	0.13	1	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川	261	13.05	6	0.46	9	0.69	99	2.05	6	0.46	9	0.69	1	0.08	4	0.31	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
さい	646	15.76	6	0.22	12	0.44	63	1.74	5	0.30	8	0.30	2	0.07	13	0.48	0.04	0.04	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
(- : 0.00)																																					2.00

1 インフルエンザを除く # 2 真菌性を含む # 3 オウム病を除く

感染症発生動向調査週情報 報告患者数 年齢別 (2020年第5週 1月27日~2月2日)

	合計																												
	-6ヵ月	1ヵ月	2ヵ月	3ヵ月	4ヵ月	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80~										
インフルエンザ #1	3,805	10	45	119	141	173	251	277	291	331	350	202	664	139	92	176	276	123	73	49	23								
	合計 -6ヵ月12ヵ月												1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20~					
RSウイルス感染症	49	7	10	13	10	5	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
咽頭結膜熱	83	-	3	13	8	12	16	9	7	7	1	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	622	-	2	18	30	39	87	99	86	74	54	37	68	8	20	-	-	-	-	-	-								
感染性胃腸炎	1,392	5	62	200	142	141	133	110	102	66	54	54	132	39	152	-	-	-	-	-	-								
水痘	71	-	-	2	5	-	5	6	10	7	17	12	7	-	-	-	-	-	-	-	-								
手足口病	39	-	1	8	9	3	11	4	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
伝染性紅斑	30	-	-	-	1	5	5	4	5	2	3	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-								
突発性発しん	46	-	7	27	8	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
ヘルパンギーナ	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-								
流行性耳下腺炎	7	-	-	-	-	1	-	1	2	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-								
	合計 -6ヵ月12ヵ月												1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70~
急性出血性結膜炎	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-								
流行性角結膜炎	14	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	3	3	1	-	-	-	2								
	合計												0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~	
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
マイコプラズマ肺炎	3	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
インフルエンザ(入院)	3	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第3週 (1月13日～1月19日)

令和2年2月5日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は高知県(26.58)、福井県(25.81)、長崎県(24.87)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は1,204例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(84例)、1～9歳(348例)、10代(59例)、20代(14例)、30代(25例)、40代(36例)、50代(55例)、60代(115例)、70代(182例)、80歳以上(286例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は長野県(0.91)、和歌山県(0.87)、北海道(0.74)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.20)、福井県(1.00)、長崎県(0.82)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は鳥取県(5.47)、富山県(5.45)、福岡県(5.38)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(12.64)、大分県(12.50)、福井県(10.22)である。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県(1.30)、熊本県(0.60)、高知県(0.43)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は熊本県(1.98)福井県(1.74)、鳥取県(1.74)、大分県(0.31)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は長野県(0.09)、宮崎県(0.08)、富山県(0.07)、香川県(0.07)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は愛媛県(0.51)、福岡県(0.13)、埼玉県(0.09)である。兵庫県(0.86)、奈良県(0.83)である。

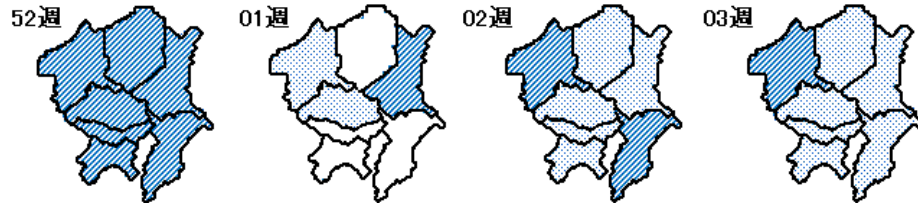
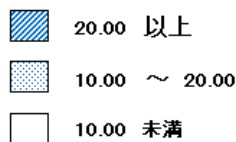
基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.00)、兵庫県(0.86)、奈良県(0.83)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は2週連続で減少した。4道県から4例報告があり、年齢別では1～4歳(1例)、5～9歳(3例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2020年 第3週(1月13日～1月19日):通巻第22巻 第3号 より

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、群馬県(20.87)からの報告が多い。

インフルエンザ



2020年 03週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	83,037	22,113	1,956	1,069	1,816	4,427	3,972	4,876	3,997
	定点当たり	16.73	14.47	16.30	14.07	20.87	17.29	18.65	11.75	11.07
RSウイルス感染症	報告数	863	161	5	14	15	49	23	31	24
	定点当たり	0.27	0.17	0.07	0.29	0.28	0.30	0.17	0.12	0.10
咽頭結膜熱	報告数	1,063	256	35	2	13	86	36	41	43
	定点当たり	0.34	0.27	0.47	0.04	0.24	0.53	0.27	0.16	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	7,723	2,432	193	52	131	433	422	635	566
	定点当たり	2.44	2.53	2.57	1.08	2.43	2.67	3.20	2.42	2.46
感染性胃腸炎	報告数	18,976	6,428	483	187	272	1,200	779	2,065	1,442
	定点当たり	5.99	6.67	6.44	3.90	5.04	7.41	5.90	7.88	6.27
水痘	報告数	939	320	35	11	22	77	42	71	62
	定点当たり	0.30	0.33	0.47	0.23	0.41	0.48	0.32	0.27	0.27
手足口病	報告数	479	110	4	3	5	26	20	26	26
	定点当たり	0.15	0.11	0.05	0.06	0.09	0.16	0.15	0.10	0.11
伝染性紅斑	報告数	1,607	176	18	9	27	37	30	28	27
	定点当たり	0.51	0.18	0.24	0.19	0.50	0.23	0.23	0.11	0.12
突発性発しん	報告数	959	293	13	17	18	69	37	97	42
	定点当たり	0.30	0.30	0.17	0.35	0.33	0.43	0.28	0.37	0.18
ヘルパンギーナ	報告数	59	24	1	1	-	3	3	15	1
	定点当たり	0.02	0.02	0.01	0.02	-	0.02	0.02	0.06	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	174	60	6	-	4	15	8	11	16
	定点当たり	0.05	0.06	0.08	-	0.07	0.09	0.06	0.04	0.07
急性出血性結膜炎	報告数	4	1	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	0.02	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	292	105	13	4	7	16	26	14	25
	定点当たり	0.42	0.51	0.76	0.33	0.47	0.39	0.79	0.37	0.50
細菌性髄膜炎 #2	報告数	5	2	-	-	-	-	2	-	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	-	0.25	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	11	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	158	36	8	2	7	4	6	8	1
	定点当たり	0.33	0.43	0.67	0.29	0.78	0.36	0.75	0.33	0.08
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	4	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	-	0.08

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

総合トップ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2020年 > 感染症の流行状況 2020年 第5週

感染症発生動向調査 2020年

- [感染症の流行状況 2020年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第4週](#)

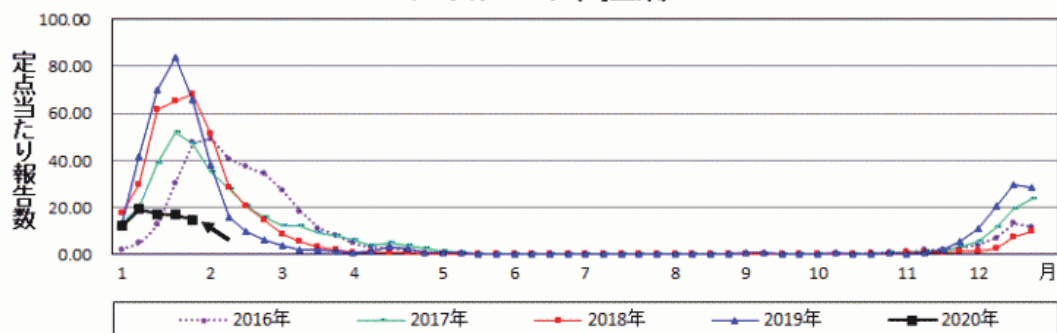
感染症の流行状況 2020年 第5週

2020年第5週（1月27日～2月2日）の要点 令和2年2月5日

インフルエンザの定点当たり報告数は、前週よりわずかな減少に留まりました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

インフルエンザ(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↓	★★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	★★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	→	★	急性出血性結膜炎	↑	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	→	★
手足口病	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン